

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	ルビコン株式会社					
代表者名	氏名	赤羽 宏明	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県伊那市西箕輪1938-1					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	28 電子部品・デバイス・電子回路製造業				
主たる事業の概要	コンデンサの製造・販売					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	2,718	2,636	2,814	3,406	
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	4,975	4,826	5,140	6,247	
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	
自動車の台数	台	28		24	24	
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	60				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020 年度～	2022 年度
------	----------	---------

報告対象年度	2021	年度
--------	------	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

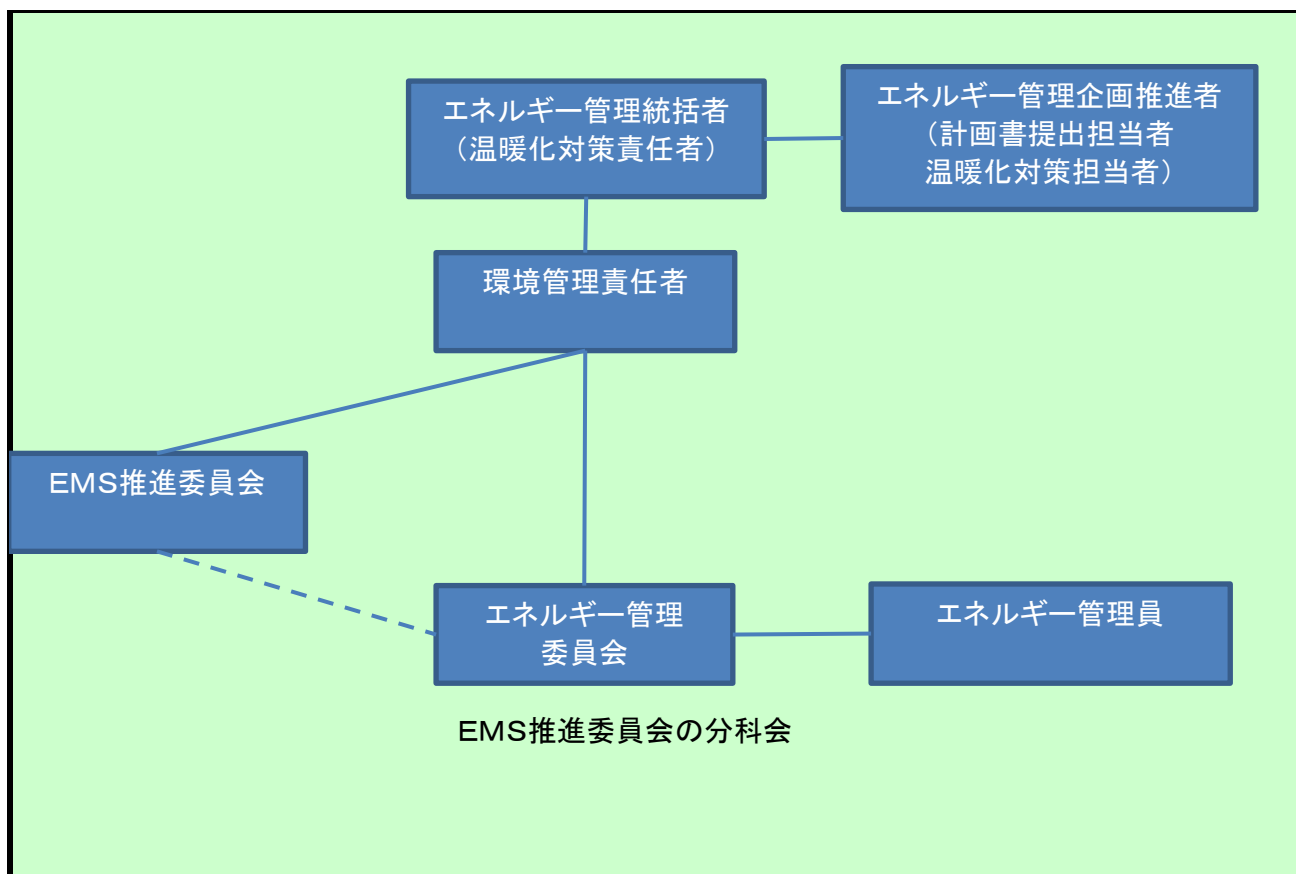
<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	https://www.rubycon.co.jp
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

当社は、私たちを育ててきた天竜川の清流・伊那谷の豊かな自然とグローバルな事業活動の展開と限らない調和を図るため、「私が地域を守ります」を合言葉に、経営と環境の共存を維持することに、不断の努力を行う。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

特になし

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	4,975	t-CO ₂	生産数量	410.00	単位	百万本
2019年度	調整後排出量	4,975	t-CO ₂	基準原単位	12.13	t-CO ₂ /	百万本
目標年度	目標排出量	4,826	t-CO ₂	目標原単位	11.77	t-CO ₂ /	百万本
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	<p>省エネ法で提出している中長期計画に基づき、年率1%の抑制目標を達成するとともに、ピークカットの取り組みも進める。 ※計画時に生産数量を455百万本と記載しましたが、当該数値は2016年度の数値でした。資料から転記する際、誤って転記してしまいました。お詫び申し上げます、2019年度実績の410百万本に修正させていただきます。</p>						
第一年度	排出量	5,140	t-CO ₂	生産数量	452.00	単位	百万本
	削減率	-3.32	%	原単位	11.37	t-CO ₂ /	百万本
2020年度	調整後排出量	5,140	t-CO ₂	原単位削減率	6.26	%	
	削減率	-3.32	%				
排出量等の増減理由	<p>新型コロナウイルスの影響で、自動車や巣ごもりによるデジタル機器の需要増で、生産量が増加。総排出量は3.32%増加したが、原単位では、6.26%の削減となった。</p>						
第二年度	排出量	6,247	t-CO ₂	生産数量	611.00	単位	百万本
	削減率	-25.57	%	原単位	10.22	t-CO ₂ /	百万本
2021年度	調整後排出量	6,247	t-CO ₂	原単位削減率	15.74	%	
	削減率	-25.57	%				
排出量等の増減理由	<p>2020年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響で、自動車や巣ごもりによるデジタル機器の需要増で、生産量が増加。総排出量は25.57%増加したが、原単位では、15.74%の削減となった。</p>						
第三年度	排出量		t-CO ₂	生産数量		単位	
	削減率		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	60	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	380752	LEDの採用	2020～ 2022	83	2020～ 2021	20
2	エネ起	330299	夏季屋根散水による空調省エネ	2020～ 2022	180	2020～ 2021	120
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,697	1	3,780	1	4,800		
1,500k1未満	3	1,278	3	1,360	3	1,447		
合計	4	4,975	4	5,140	4	6,247		

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	
電気自動車	1	1	1	
燃料電池自動車	0	0	0	
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	
その他 (ハイブリッド等)	7	5	5	
合計	8	6	6	0
自動車総数	28	24	24	
次世代車導入割合	28.6	25	25	

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	
自転車の利用促進	
来客者の交通対策	最寄りの駅からの地図をホームページに掲載。 要所に案内板を設置。
物流の合理化	

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	名称	ISO14001	1999年～
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄